

下田小だより

令和元年5月27日号 No 7
久留米市立下田小学校
校長 檜橋 関子

☆☆☆ 学校教育目標「よく学び、なかよく、やりぬく子どもの育成」 スローガン「チャレンジ！」☆☆☆

暑い日が続いています。子どもたちも熱中症予防にこまめに水分補給をしています。学校では、各学年の行事や学習に頑張っており取り組んでいます。体験活動を取り入れたり外部からの先生方の指導を入れたりして、しっかり学んでいます。お世話になった方へは代表の児童が心を込めて感想を述べています。自分の言葉で学んだことを堂々と話している様子に感心しています。話の聴き方も上手です。毎日の授業中も同じように、姿勢正しく先生や友だちの話を聴くことができるようになることがこれからの課題です。親しすぎて礼儀がおろそかになっているのかもしれませんが。いつでもどこでも誰の話も大切に心を育てていきたいものです。

また、髪の毛が長い児童は、学習の妨げになるので結ぶように指導しています。校内では髪が顔の方に落ちてこないように束ね、前髪などはピンでとめることとしておりますので、ご理解ください。中学校でも長い髪は束ねるように校則で決められているそうです。小中連携の取り組みとしたいと思います。

～安全な歩行・自転車の乗り方教室～



5月16日(木)交通教室がありました。1,2年生は歩行の仕方,3,4年生は自転車の乗り方の指導がありました、「右よーし。左よーし。右よーし。信号よし。」声を出すことでより安全を意識するそうです。また、本年度は3年生以上の希望者は自転

車を持って来て、安全点検を行っていただきました。14台中9台は整備不良だったようです。空気が抜けていたり、ハンドルが曲がっていたりしたのを応急処置していただいています。定期的に点検して安全な自転車に乗るように家庭でのご指導よろしくをお願いします。

～体力テストにむけて!今年もWeb21の松浦先生に考える体育を学んでいます～

5月29日(水)の体力テストにむけて松浦先生に指導にきていただいています。学年に応じて身体の使い方や記録を伸ばす方法を指導していただいています。運動はただ単純に身体を動かすのではなく、どこをどのように動かすと瞬発的に力が出るのか、必要な方向に力を向けられるのか考えることが大切です。考えない練習を100回するより、どうするか考えた練習を10回の方が記録はぐんと伸びるものです。身体の筋肉や骨のつくりを考えて動かすことが大事です。松浦先生から身体の使い方をしっかり教えていただいています。「頭で考えたことを身体に命令をだす。」運動能力を伸ばすための学習です。体力測定の結果が伸びていることを期待します。



～1, 2, 3年生合同の下田地域探検!大石さんのイチゴハウスでの学び～



生活科と社会科の学習で3学年合同の校区探検に出かけました。イチゴ農家の大石さんのお話を聞き、イチゴ狩り体験をさせていただいています。たくさんのイチゴをほおぼって満足顔でした。貴重な体験ありがとうございました。

～第1回リサイクル活動お疲れ様でした～

5月26日(日)リサイクル活動でした。朝から20度という暑い中、校区内を回ってリサイクル品を回収し、学校で仕分け作業を行いました。皆様のご協力で時間内に終わることができました。ご協力ありがとうございました。



